

理念： 大阪府が先導！中小企業に最適なIoT＝「IoTリーンスター！※」

スマート工場の仕組みをそのまま持ち込んでもダメ！大阪の中小企業に最適な方法論とは？

- 全体最適から部分最適
TOC理論ボトルネック部分 または、最も簡便に従業員の負担軽減できるところ
- とりあえず「見える化だけ」
製造ラインのコントロールは、難しい。見える化・情報の収集から！
- スマホ・RFIDタグなど安価な方法
大きな設備投資の前にパッケージ化された安価なデバイスでお試し！

※IoTリーンスター
「最小限の事業から始める」という意シリコンバレー発の起業手法「リーンスターアップ (Lean Start Up)」から名付けたもの

第1段階 「IoTリーンスター」の取組を誘導

3大阻害要因を除去！ 「導入方法が見えない。費用対効果が見えない。社内IT人材不足。」
既存事業者・個々の企業のIoT導入ニーズを、ユーザー視点から考え、IoT導入先進企業を増やす！

IoTリーンスター！セミナー(6/26)

情報不足を解決！

- 年3回。動機づけ・情報提供・成果発表
- ・IoTリーンスターアップの理念普及
- ・最新のデバイスを用いた具体的導入方法
- ・IoT診断・マッチング事業へ誘導

IoT診断

企業ごとに最適IoTを提案

- 10社×3クール
- 中小企業診断士が企業訪問・経営評価
- マッチングの基礎＝IT/IoT導入部分を診断

H29.6.26日以降順次開始

IoTマッチング

社内IT人材不足を解決！

- 協力IT/IoT企業DB化・受注機会創出
- ロボティクス分野・関西のSier結集
- 業務分野/Sierをリストアップ・マッチング

第2段階 IoTエコシステムの構築による導入拡大

IoT診断・IoTマッチング事業の「卒業生」をネットワーク化 + 異業種交流団体ほかIoT導入を志すネットワーク組織

- Webでブランド化（「匠“IoT”」例）
- 「IoTリーンスター！セミナー」の場で成果発表
- 先導的モデル企業としてPR、「IoTリーンスター」に取り組む企業の増加につなげる。
- 年間30社の交流・情報交換の場を形成、導入効果の相互確認 「IoTリーンスター」から導入拡大・本格的導入を加速！

(推進体制・構成プレイヤー)

「大阪府IoT推進Lab」事業・多様なプレイヤーが支援

・大阪府、大阪産業技術研究所、大阪産業振興機構、東大阪市、大阪商工会議所、大阪市都市型産業振興センター、りそな銀行